
X・B・S ヘッポコ丸とビュティの場合

セイバー

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

X・B・S ヘッポコ丸とビュティの場合

【Nコード】

N6873P

【作者名】

セイバー

【あらすじ】

聖なる夜の愛の物語。それはハジケリストの搜索から始まった。クリスマス小説第十八弾です。

12月24日。今日はクリスマスイヴ。ボーボボ一行もここでパーティをしているのだ。

ビュティ

「ねえ、へっくん」

ヘッポコ丸

「何!？」

ビュティ

「ボーボボ達知らない?パーティグッズ買出しに行ったきりなんだけど」

ハンペン

「そういえばそうなのう」

ソフトン

「確かに遅いな」

ヘッポコ丸

「オレ言ってくるよ」

破天荒

「おやびんを頼んだぞー」

ヘッポコマルはボーボボを探しに行った。

ヘッポコ丸

「ボーボボさん達どこ行ったんだろう・・・」

とそこに、聞きなれたバカ騒ぎが。そうボーボボたち三バカ達である。

ボーボボ

「メリークリスマス!」

首領パッチ

「ちくわ食えやー!ー!ー!」

天の助

「クリスマスはブッシュ・ド・ノエルならぬブッシュ・ド・ところ
天をよろしく!!」

案の定だった。

ヘッポコ丸

「やつぱり……」

ボーボボ

「ん？おお、ヘッポコ丸。何してんだ？」

ヘッポコ丸

「それはこっちのセリフですよ。何油売ってんですか」
首領パッチ

「いやさ、プレゼントも買おうかなって。なあ」

天の助

「ああ。それで三人で相談した結果がこれだ！」

天の助は大きな箱を取り出した。

ヘッポコ丸

「何が入っているんですか？」

ボーボボ

「知りたい？」

ヘッポコ丸

「え、ええ」

ボーボボ

「特別だぞ」

ボーボボは箱を開けた。その中身は……

サービスマン

「サービス!!」

ボーボボ界の疫病神と呼ばれている（かもしれない）サービスマン
であった。

ヘッポコ丸

「何でじゃー！ー！ー！！」

ヘッポコ丸はサービスマンを蹴り飛ばした。

三バカ

「「「ああああ、サービスマー！ーん」」」

首領パッチ

「せつかくのビュティへのプレゼントだったのにー！ー」

ヘッポコ丸

「しかもビュティ宛かよ！！」

呆れたヘッポコ丸。しかし後ろからなにやら殺気を感じた。

ビュティ

「三人共……（怒）」

ビュティである。しかも手にはハリセンがあった。

天の助

「あ……、ビュティ？」

首領パッチ

「な……なんでここに？」

ビュティ

「あまりにも遅いから探してみれば……、ふざけるのも……

たいがいにしるお！！（激怒）」

しばらくお待ちください（笑）

ビュティの怒涛のハリセン連打を食らった三バカは完全に気絶した。

ビュティ

「まったく、あの三人は……」

ヘッポコ丸

「あ、あの……ビュティ……」

ビュティ

「何？」

ヘッポコ丸

「こ・・・これ、よかったら、どうぞ！」

ヘッポコ丸は小さな箱を渡した。その中には・・・

ビュティ

「わあああ、オルゴールだ」

ヘッポコ丸

「喜んでもらえて・・・うれしいよ・・・／＼／＼／」

ビュティ

「へっくん・・・。大好きだよ・・・／＼／」

その直後二人は熱い口付けを交わした。

そして・・・

ビュティ

「へっくーーん」

ヘッポコ丸

「ビュティ／＼／＼／」

あれ以来、二人はボーボ会初のバカップルとなった。ビュティはヘッポコ丸とイチャつきことが多くてツッコむ機会が少ないのだ。それを見た三バカは・・・

三バカ

「「「・・・まあいいか」「」」

田楽マン

「いいの！？」

別にどーでもよかつたらしい（笑）

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6873p/>

X・B・S ヘッポコ丸とビュティの場合

2010年12月31日05時33分発行